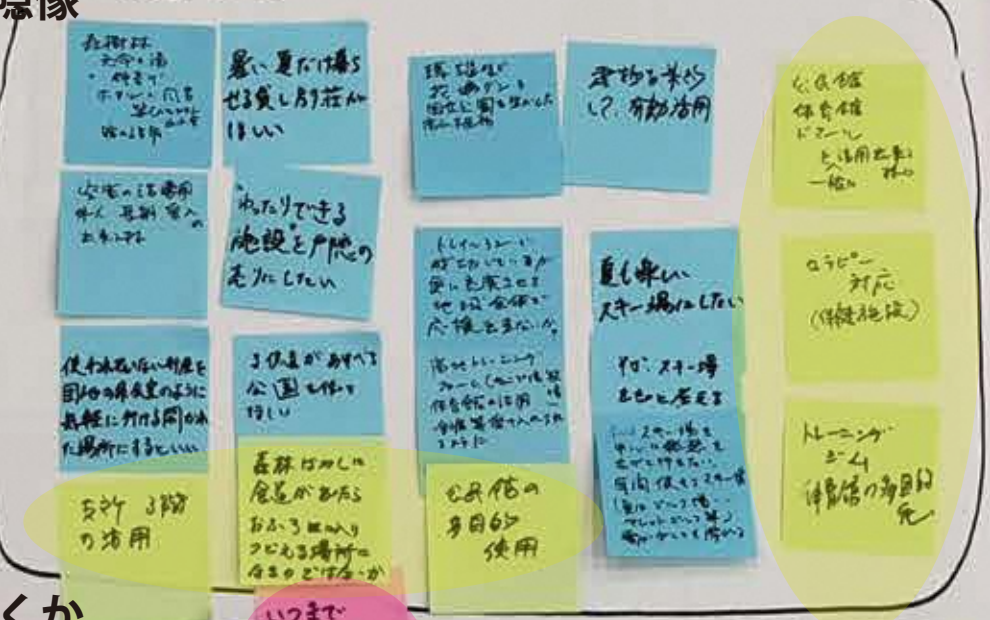
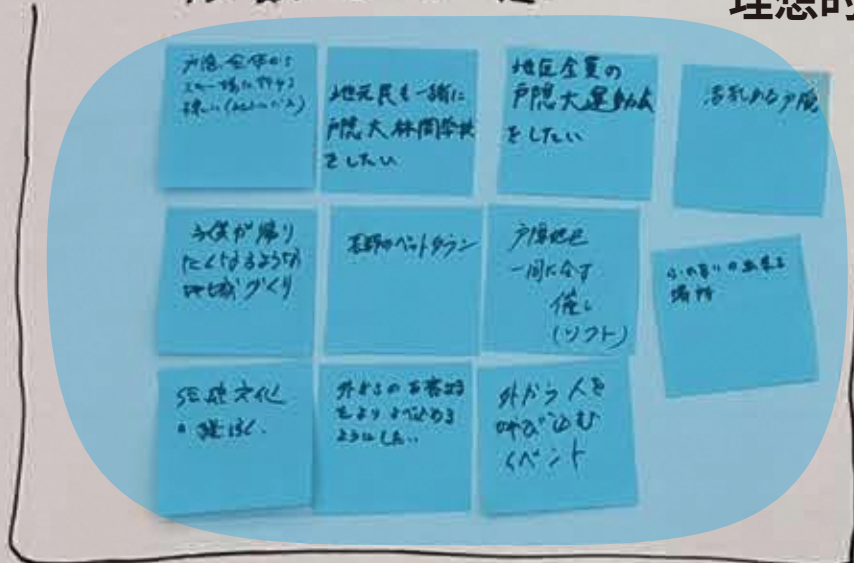


Aグループ

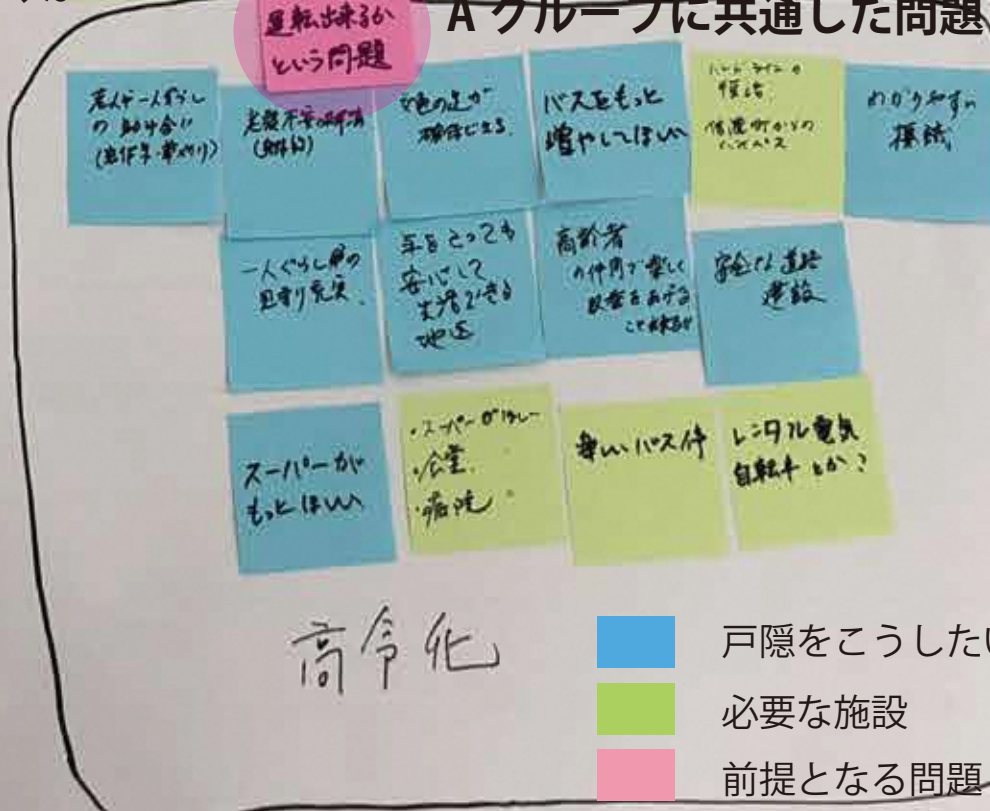
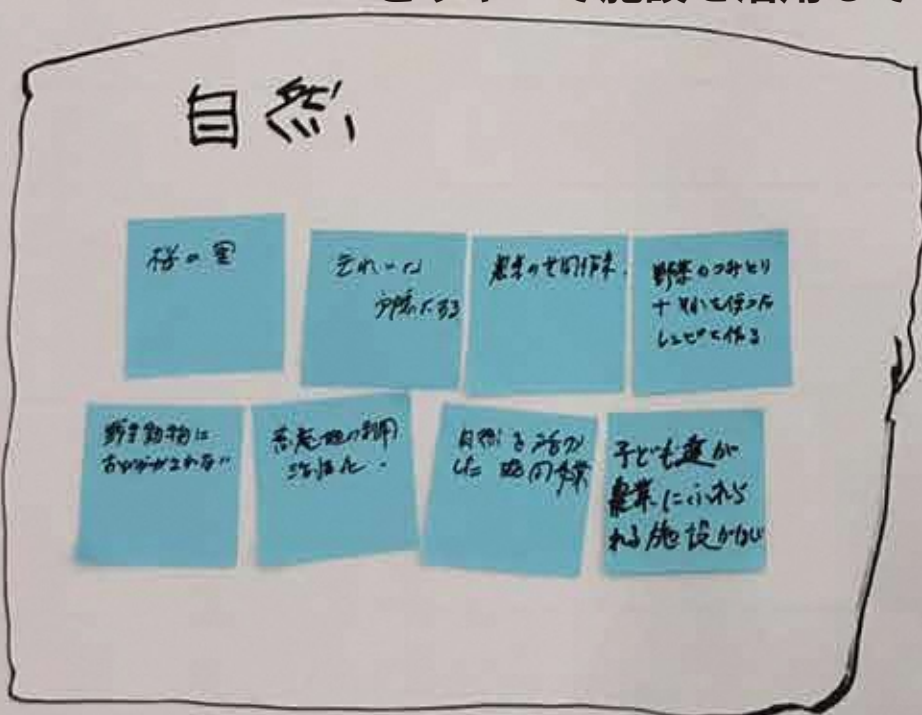
元気な戸隠

理想的な戸隠像

施設



どうやって施設を活用していくか



Aグループに共通した問題

いつまで運転できるかという問題

第1回ワークショップでの意見

Aグループに共通した問題

いつまで運転できるかという問題

元気な戸隠

施設の戸隠

活気ある戸隠

子供が帰りたいような戸隠
戸隠地区一同に会す催し
地区大運動会
伝統文化
外から人を呼べる戸隠

建物を集約化して有効に
子供が遊べる公園
スキー場を中心に発展
高山植物を生かした公園

食堂欲しい

公民館等の多目的使用
筋トレ、セラピー対応施設

自然の戸隠

高齢化する戸隠

野菜の摘み取り体験
桜の里
きれいな戸隠
獣害対策
荒廃地の利用
農業の共同作業

交通の確保
一人暮らしの見守り充実
歳を取っても安心できる地区
スーパーがもっと欲しい

夜までやってる食堂
楽しいバス停
バーンドラインの復活

考えるべき課題

第2回ワークショップでのテーマ案

「高齢化する戸隠で、これからの暮らしのあり方とは」

1人でも交通手段を確保するにはどうしようか？

運動のためにジムやセラピー施設が欲しいけどどこにあると便利かな？

子どもたちや移住者さんたちとのふれあいイベントはないかな？

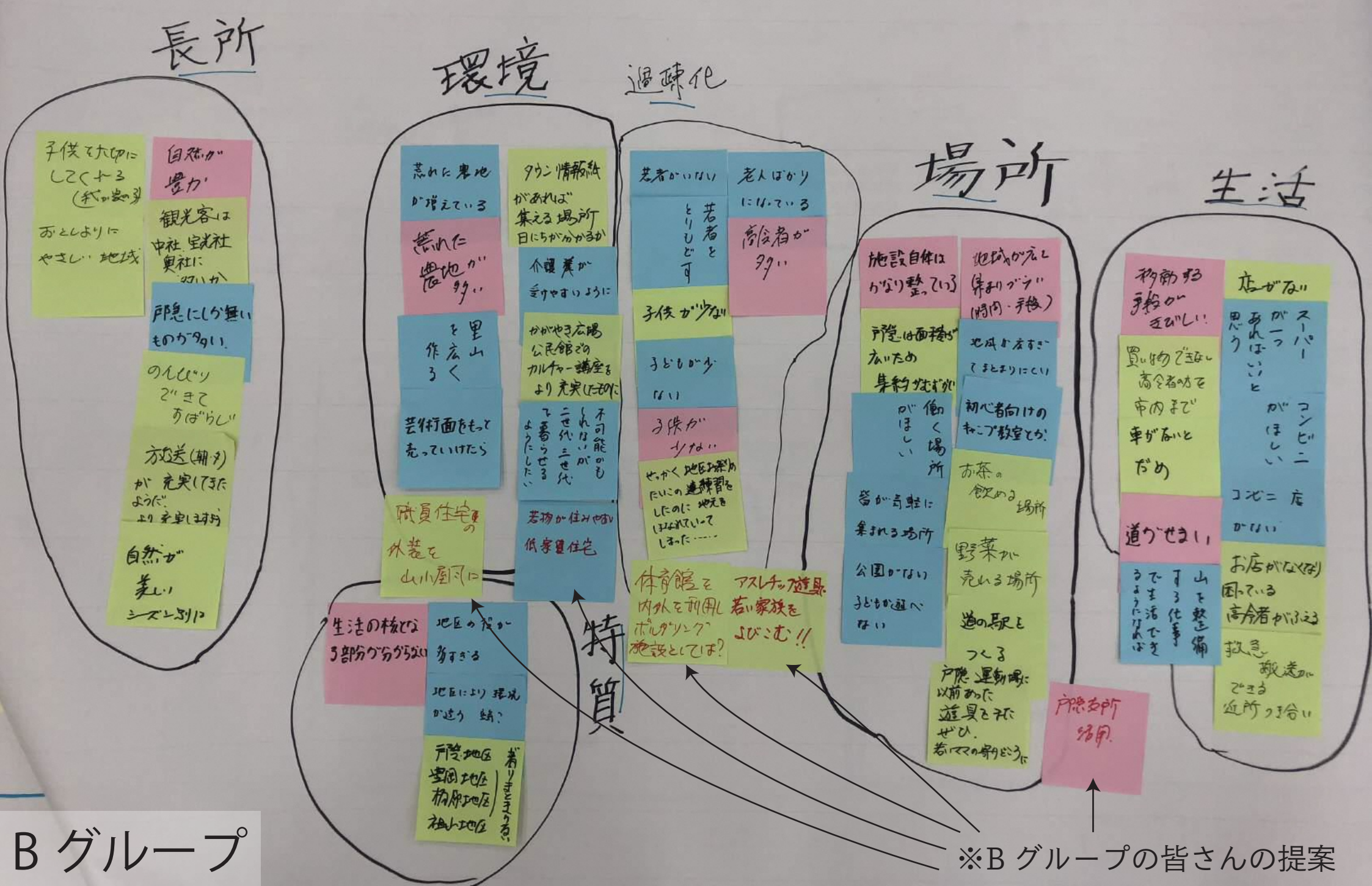


食を安心できる街の食堂を作るとしたらどこだろうか？

若い人たちが安心して戻って暮らせる未来の戸隠のため出来ることは？

問題となる戸隠の自然の現状とどう向き合うか？

戸隠地区の大先輩たちは自分たちのこれからの暮らしを考えるとともに、後輩たちの暮らしや今後の地区のあり方まで考えていくこともこのワークショップでの大きな役割です！！



皆さんからの意見

皆さんからの提案

第2回目のテーマ案

長所

自然が豊かで美しい。
戸隠にしかないものが多い。

アスレチック遊具の設置
体育館をボルダリング施設に

環境

荒れた農地が増えている。
若者が定着できる環境が必要

若者が住める低家賃住宅

過疎化

子供が欲しい
若者が欲しい、高齢者が多い

場所

働く場が欲しい
公園とか集まれる場所が必要
戸隠が広すぎてまとまりにくい

戸隠支所を活用したい

生活

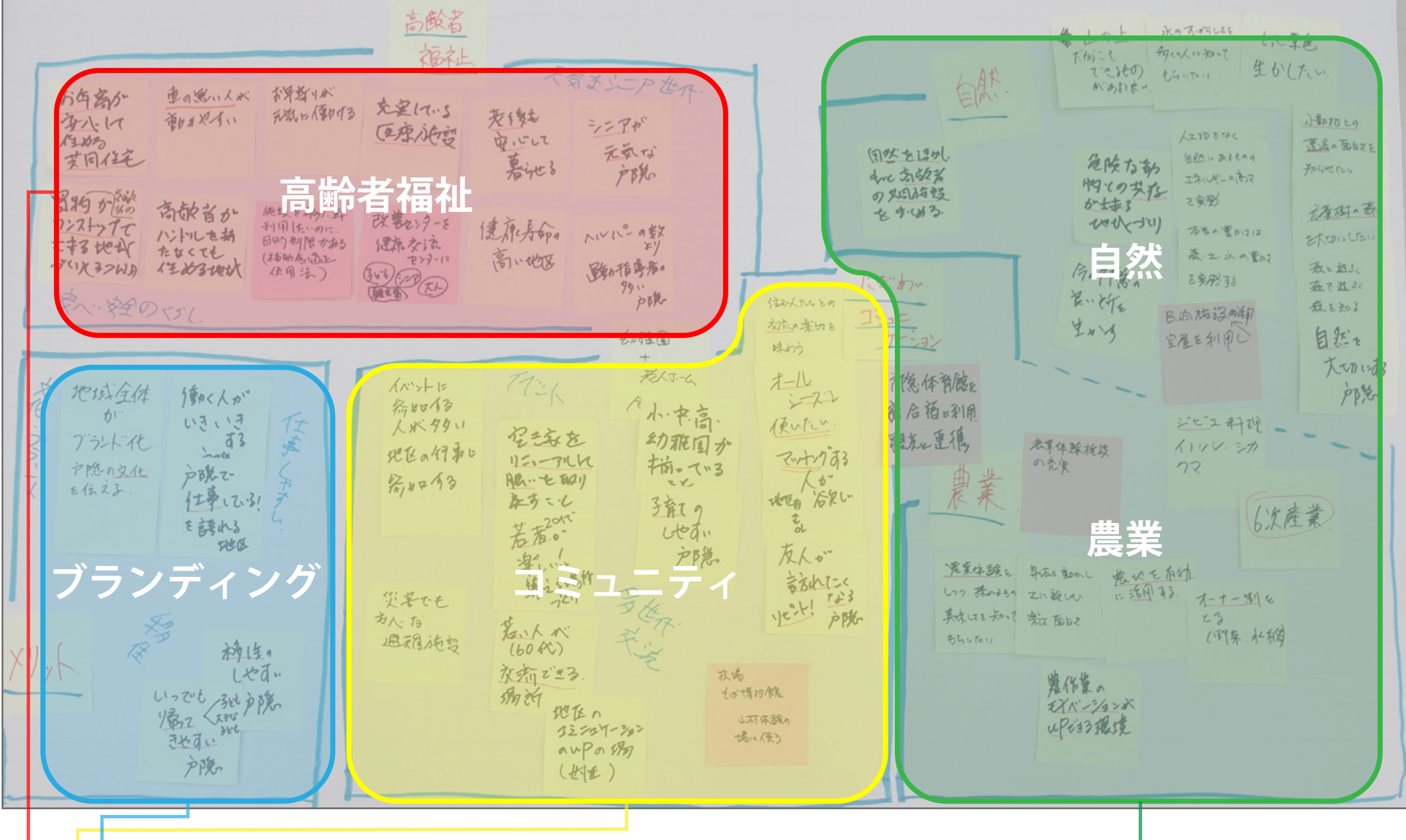
移動手段が少ない
店がない (コンビニとか欲しい)

職員住宅を山小屋風に

戸隠+若者とは？

戸隠のみなさんが
したい活動とは？

戸隠らしさとは？



「高齢者福祉」

- ・お年寄りが安心して暮らせる工夫
- ・車の不要なまちづくり・集約化
- ・健康的な老後を過ごせる環境

「コミュニティ」

- ・ 日常的な交流の場
- ・ 子育て世代のための環境づくり
- ・ 観光客との関わり

「自然・農業」

- ・自然とのふれあい・体感・学び
- ・耕作放棄地の利用
- ・1次産業のサービス化

「ブランディング」

- ・戸隠で働くことの価値
- ・Iターン・Uターンの誘発
- ・戸隠ブランドの発信

コミュニティの拠点となる
高齢者福祉施設と周辺の整備

戸隠の自然を体感する
サービスの基盤となる施設

- ・どこに集約すると良さそう？
 - ・お年寄りにとって本当に必要なものは？
 - ・普段皆さんはどこで集まっている？
 - ・何を通じて交流する？
 - ・
- など、現状の不足・不満をどうしたら
解決できるのか？

具体的にイメージできるテーマ案

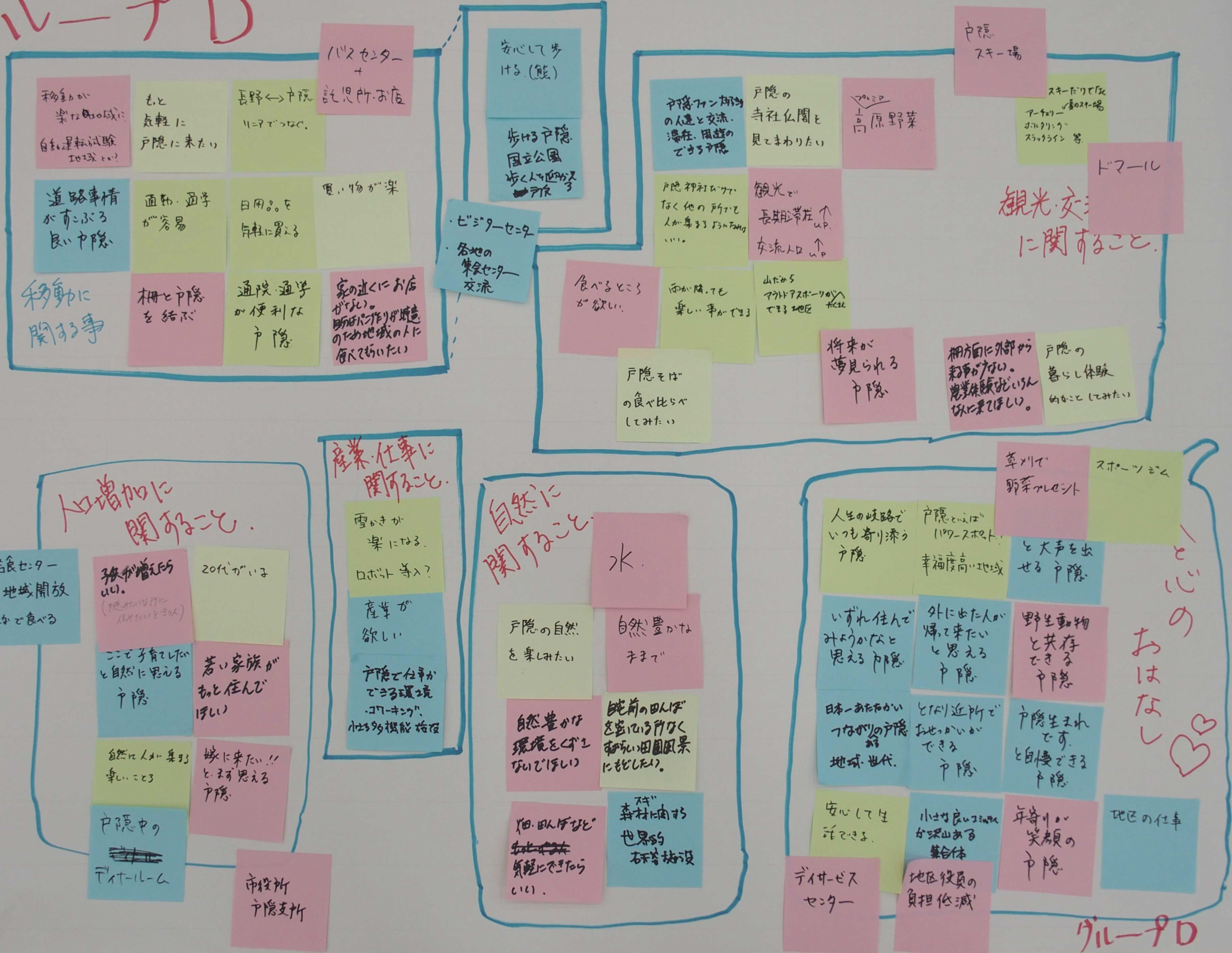
- ・体感するならどのくらい滞在すべき？
 - ・オーナー制だと農業したくなる？
 - ・戸隠で働くとしたらどんな職種？
 - ・新人さんが住みやすい環境とは？
 - ・
- など、戸隠に滞在することの価値を知ってもらうためにどうすべき？

以上を踏まえると、戸隠流の高齢者福祉の素晴らしさを実感・発信させればよいのでは？

「老若男女が日常的に運動したくなる交流施設はどんな所？」

というテーマで議論してみましょう！

ルール・パド



～皆さんからの意見～

- [生活と移動]**
 - ◇通勤・通学と買い物が楽になってほしい
 - ◇働く場所がほしい
- [人口増加]**
 - ◇若い家族が増えてほしい
- [自然]**
 - ◇豊かな自然を残したい
 - ◇田園風景を復活させたい
- [観光と交流]**
 - ◇食べる場所がほしい
 - ◇観光客と交流できる場所がほしい
 - ◇戸隠の自然を活かしたスポーツしたい
- [人と場所]**
 - ◇隣近所でおせっかいができる戸隠
 - ◇帰ってきたい、住みたいと思える戸隠

～皆さんからの提案～

- ◇バスセンター + 託児所 + 商店
- ◇集会所をビジターセンターに
- ◇長期滞在型の暮らし体験
- ◇給食センターの開放
- ◇夏のスキー場をスポーツに活用
- ◇草刈りで野菜プレゼント

～第2回のテーマ案～

◆住民の暮らしの拠点とは？

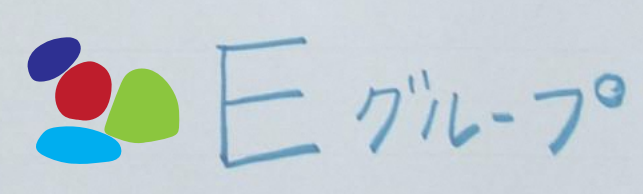
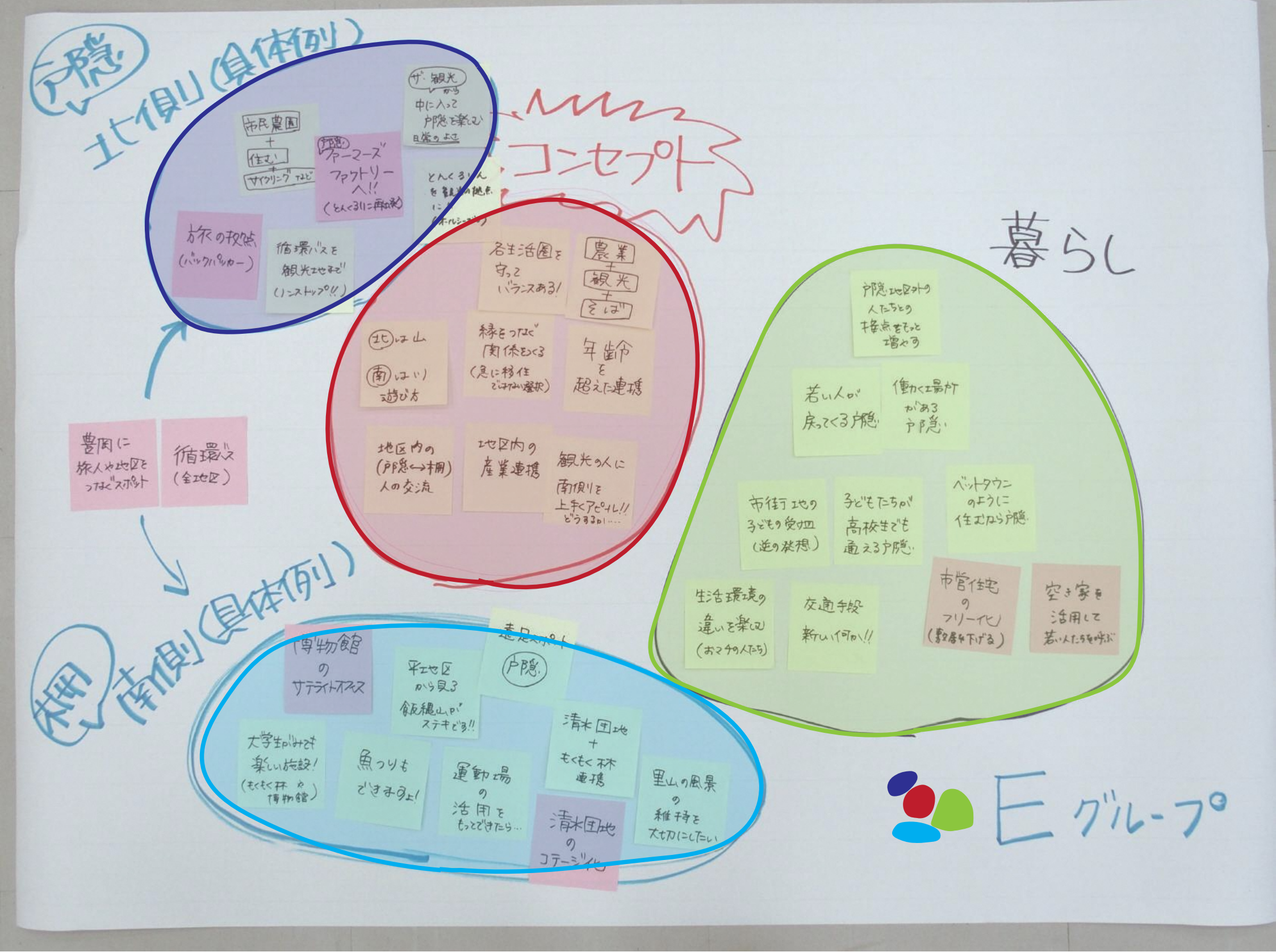
- ・1カ所に集中
- ・地域に分散

◆人と人をつなぐには？

- ・住民と観光客のつながり
- ・多世代のつながり

◆戸隠をアピールするには？

- ・戸隠から何を発信するか
- ・戸隠へ人をどう引き寄せるか



前回の話題

● コンセプト

「北の戸隠地区（観光）と南の柵地区（農住）を結ぶこと」

- ・産業＋観光＋そば
- ・生活圏とのバランスを図る
- ・北は山、南は川のイメージ
- ・年齢を超えた連携

● 北

「柵の農業との連携を図る」

- ・戸隠の玄関口にあたる「とんくるりん」を南北の観光拠点にする
- ・旅の拠点をつくる

● 南

「戸隠の自然資源の良さをアピール」

- ・ザ・観光の北から一步踏み込んで、南の景色の良い日常を楽しんでもらう
- ・川のアクティビティができる
- ・景色がとても綺麗で、遠足などに向いているのでは
- ・運動場や博物館、教職員団地の活用がもっとできるはず

● 暮らし

- ・戸隠地区以外の人に来てもらう
- ・働く場所がある、若者が帰ってくる戸隠
- ・長野市街地との違いを打ち出し、受け皿（ベッドタウンなど）としてアピール
- ・交通手段の整備により高校生でも通える戸隠へ

改変の具体例

戸隠地区の入り口でもあるとんくるりんを名称変更も兼ねて直売所などといった農業従事者（柵地区住人）の顔が見える施設へ変えていく

循環バスの設置

サイクリングができるような環境にする
中間地点に旅人が泊まれるスポットを解放する

地質博物館のサテライトオフィス化
清水団地のコテージ化

市営住宅のフリー化（敷居を下げる）
空き家を活用して若者を呼び込む

第2回のテーマ（案）

「戸隠地区南北の結びつきと 長野中心市街地との関係性」

テーマを元に以前の具体例を進める他に
以下のことも考えられるのではないのでしょうか？
（信州大学のまとめた分類ごとに整理すると）

<統廃合> 保健センターの廃止、統合

<連携> キャンプ場と森林離子の同施設化

<名称変更> 戸隠のブランドネーム

<アピール不足> 新しいものを作るのではなく、新しいことを付加したり、連携を図ることでリニューアルする
HP を改変してみる

